

労働組合に入ろう
なかまづくり大宣伝



11月14日、大阪労連と北摂地区協はJR高槻駅前ではなかまづくり大宣伝を行いました。組合加入を呼びかけるリーフレットをティッシュに付けて配布しました。「職場で困ったら、労働組合に入ろう」と多くの弁士が力強く訴えました。

雇止め許さない！
労働相談ホットライン



11月27日、おおさか労働相談センターは「コロナ禍での解雇・雇止めは許さない！コロナ労働相談ホットライン」にとりくみ、テレビ取材もありました。「コロナ禍で仕事が減った」「契約更新が出来ないかもしれない」などの相談が17件ありました。

今こそ労働組合！
北河内権利討論集会



11月29日、大阪労連北河内地区協議会は、第36回権利討論集会を開催。谷真介弁護士から「今こそ労働組合の力を 権利侵害と闘う勝利の方程式とは一裁判・労働委員会闘争を念頭に」をテーマの講演を受け、争議団から現状や教訓の報告がありました。

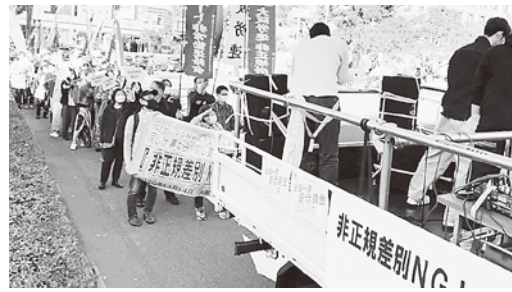
すべての争議なくそう！
秋の争議支援総行動



12月1日、大阪労連と大阪争議団共闘会議は秋の争議支援総行動で、早朝宣伝を行ってから大阪府下11の会社や自治体などへの要請行動にとりくみました。宣伝行動では「大阪から、全国からすべての争議をなくそう」と力強く訴えました。

ろーれんフラッシュユ

11月14日、大阪労連非正規労働者部会は、『非正規差別NG』パレードとして、初の「サウンド・デモ」に挑戦。大阪市内で、買い物途中の方など、沿道の皆さんにアピールすることのできるパレードを行いました。



「サウンド・デモ」のコーラーは、「MICS UN LIFE」。コロナ禍における開催であることから、シュプレヒコールなどは行わず、声を出してのアピールは全て盛り上がりがありました。中之島公園・女神像前での出発集会では、郵政ユニオンと全国一般より、この間の郵政の「手当」の勝ち取り、医科薬科大学での不当な「一時金」不支給の問題など、正規と非正規における不合理な格差についての最高裁判決をうけて、今後のたたかう決意が発言されました。



11月20日、大阪労連非正規労働者分会は第10回総会を開催しました。はじめに主催者を代表して、島村部会長より挨拶がありました。労働相談センターの福地事務局長より、「コロナ問題による非正規労働者への影響と実態」知らない、知らされていない」と題してミニ学習会。実際に労働相談に寄せられた内容などを紹介しながら、コロナ禍で、非正規が不当に受けた事例をもとに、学校では教えてもら

働くものは自らの権利を知るために学習しよう

大阪労連非正規労働者部会第10回定期総会

た。土曜日の昼の大阪の街に「同一労働・同一賃金」の必要性を響かせる中で、店内からわざわざ出てきて、手を振ってくれる人や、車の中から応援してくれる人、カンパをくれる人まで、本当に大きな反応が感じられるアピールとなり、元氣よく西梅田公園まで歩きました。

初の「サウンド・デモ」に挑戦

格差をなくして均等待遇を実現しよう

正規・非正規が力を合わせ



講演する桑原武志さん

11月28日、大阪春闘共闘委員会と大阪労連は、「2021年国民春闘討論集会」を開催し、50人が参加して21国民春闘勝利に向け、学習と交流をすすめました。

菅代表委員（大阪労連議長）は主催者挨拶で「2021国民春闘は、コロナ禍の下でのたたかいとなる。財界は、横並び春闘を否定し、最賃据え置きや働き方改革としてテレワーク推進・

独自制度の重要性を感じた」などの感想が寄せられました。

講演を受けて、嘉満事務局長から「2021年国民春闘方針（素案）」の提案がありました。

午後から行った分散会では、「コロナ禍だからこそ春闘を原則的に工夫しながらとりくむこと」「市民と共に闘う、対話を広げる、住民投票のたたかいを教訓に」など2021年春闘で大切にすること、重点としていきたいことなどが報告され、国民春闘の重要性が強調されました。最後に、団結カンパローで春闘での奮闘を誓い合いました。

2021年国民春闘討論集会

コロナ禍
だからこそ

賃金大幅UPへ

見える・聞こえる・実感できる春闘を



24すべての区役所前で宣伝

維新は民意を守れ！
コロナ対策に全力を
市職員がんばれ！

「広域行政一元化」「総合区設置」条例化を許さない
11・17市役所前緊急宣伝・大阪市全区役所前宣伝



市役所前には120人が参集

住民投票での反対多数で「都構想NO」の審判が下ったにも関わらず、松井市長は「広域行政一元化」「総合区」の2条例案を来年2月、議会に提案することを記者会見で明言しました。まさに、市民が示した「大阪市の権限と財源をいかしてほしい」という住民投票の結果に真っ向から背くものと言わざるを得ません。

「11・17市役所前緊急宣伝」では、緊急提起を受けて120人が参加し、維新と松井市長による市政政局職員等への恫喝行為をはじめ、民意を無視した横暴を断じて許さず、まともな大阪市政の実現に向けて各団体から訴えました。

このとりくみも受けて、住民投票の勝利報告と市職員の激励を兼ねて、大阪労連と大阪自治労連は11月25日から27日までの3日間で、大阪市の24すべての区役所前宣伝を行いました。延べ300人以上が参加して「広域行政一元化・総合区設置条例を許さない！」「コロナ対策に全力を！」「市職員の皆さん、頑張りましょう！」と訴えました。

国労大阪会館を
研修・学習会などにご利用ください
JR・天満駅 地下鉄・扇町駅 下車すぐ
◆身障者用昇降機設置
お申し込みは ☎06(6354)0661
〒530-0034 大阪市北区錦町2-2